

こだわりは、**美しさ**を持つ**デザイン** **五感に残る心地よい感覚をもとに** **高品質な「体験」をつくる**

ZEPPELIN



同社オフィスにも、“美しい”デザインへのこだわりが感じられる

か？同社では、より質の高い体験を提供するために、製品自体の使いやすさだけではなく、ユーザーが、より自然な形で心地良さを感じられるか、五感に強く残りやすい、心に突き刺さる感覚を得られるかを重視し、日々探究を続けている。

同社の企業理念は、「WE CREATE BEAUTIFUL WORLDS」。“美しい世界を創る”。サービスや製品そのものを“美しく”つくり出すことはもちろん、ユーザーの所作や表情、ライフスタイルも“美しく”デザインしたいという想いから、社会に対して本当に意義のあるものを生み出したいと考えている。

近年は、企画立案やインターフェイス設計などのコンサルティング業務に主軸を移し、平成26年度からは自社事業にも着手。新たな事業拡大の種を育てている。今後は、IT関連分野に留まらず、医療や建築など、より幅広い分野の課題解決に貢献できる企業となるべく、ミクロとマクロの両視点から、新しい価値ある体験、さまざまな“美しさ”の実現をめざしていく。

ZEPPELIN(渋谷区神宮前、鳥越康平社長、03・6805・0625、<http://www.zepelin.co.jp/>)は、平成17年の設立時より、携帯電話をはじめとするデジタル製品のUX・UIデザイン、コンサルティング事業を手がけている。

「UI」は、「User Interface」人と物の接するコミュニケーション空間のこと、「UX」は「User Experience」の略で、製品やサービスを利用したり、消費したときに得られる、ユーザーの体験や満足度を指して最近頻繁に使われるようになってきた。

同じ機能をもつ携帯アプリでも、使い勝手の良し悪しで、毎日使ったり、逆に二度と使わなくなったりする経験はないだろう



鳥越康平社長